

■児童・生徒の学力の状況

○「全国学力・学習状況調査」の結果では、国語・算数・理科の平均正答率は全国平均を大きく上回っている。今後、算数と理科の記述式の問題形式の正答率の向上を図っていききたい。

○意欲的に学習に取り組む児童が多いが、問題解決に向けて論理的に考え、自分の考えや意見が伝わるように記述することを苦手としている児童もいる。

■授業革新推進に向けた、指導上の課題

○授業の中で、自分の考えを書いたり相手に伝えたりする表現（OUTPUT）の時間を十分に確保できていない。

○語彙力を高めるための指導を工夫する必要がある。

○児童が主体的に学ぶ力を高めるための、学習課題や方法等を考えたり選択したりできるような環境を整える。

○児童のまとめや振り返りを、「次時や次単元の学び」につなげる指導の徹底を行い、探究的な学びを実現する必要がある。

■学校経営方針より（学力向上に関わる内容から）

○「いたばし学び支援プラン2025」に示された求められる力である「読み解く力」「科学的に思考・吟味し活用する力」「価値を見つけ出す感性と力、好奇心・探究力」の育成を目指す。

○「板橋区授業スタンダード」に基づいた「分かる、できる、楽しい」授業を推進し児童の自尊感情を高めていくとともに、主体的・対話的で深い学び、読み解く力の育成の視点から授業革新を図る。また、「板橋区授業スタンダードS」に基づいた自己選択・自己決定・自己調整しながら学ぶ授業も積極的に取り入れる。

○「成増スタンダード」をもとに、学級規律の定着を図るとともに、指導計画、評価計画に基づいた適正な教育課程を実施する。また、「Web-QU」の活用により、学級集団の状況や学級力を客観的に把握し、学力向上の基盤となる望ましい集団を形成する。

○高学年において教科担任制を行い、専門性の高い学習指導を行い、学力の向上を図るとともに、児童の学習意欲を高める。また、中学年においても一部単元で教科担任制を実施する。

○NEXT GIGAを踏まえ、一人一台端末を効果的に活用し、誰一人取り残さない個別最適化された学びを目指す。

○コミュニティ・スクールとして、地域の教育資源を積極的に活用した授業を実施する。

○なりべんノート（自主学習）で学習を習慣化し、成っ子タイム（補充学習）により基礎的・基本的な内容の確実な定着を図る。

■授業革新推進に向けての具体的な方策

視点1 板橋区授業スタンダードSの取組	視点2 読み解く力の育成	視点3 総合的な学習の時間との連携
○一単位時間の学習の流れを設定し、アウトプットまで見通しためあてを提示し、めあてに沿った振り返りを定着させる。また、児童が主体的に学ぶ力を高めるために、学習課題や方法等を考えたり選択したりする学習環境を設定する。	○説明、批評、論述、討論、話し合いなどの言語活動を充実させるとともに、ICT及び思考ツールを活用し、6分類の視点をもって思考力・判断力・表現力を育てる。	○コミュニティ・スクールの強みを生かして、地域資源・人材を活用した探究的な学びを行う。各教科とリンクし、SDGsなどの課題に対して重点的に時間を割り振り、カリキュラムマネジメントを実施する。

■いたばし学び支援プラン2025の実現に向けた具体的な取組

小中一貫教育の推進 板橋のiカリキュラムの活用	カリキュラム・マネジメントの推進	ICT環境の適切な維持と活用 個別最適な学び・協働的な学びの実現
○「読み解く力」を育成するために、児童が教科書の内容を読み取れるように、綿密な教材研究をもとに指導を行う。主語や修飾語、代名詞を丁寧に確認したり、音読や視写・聴写などの活動、辞書の活用などを行ったりする。	○単元配列表をもとにして、生活科や総合的な学習の時間を核として各教科の学習を教科横断的な視点で計画し、展開していく。	○児童の学び方や学びの速度、順序等、児童一人ひとりに対して、それぞれの方法を児童自ら選択・決定させ、個別最適な学びを確保する。
○「学びのエリア」で連携し、学力向上、ICT機器の系統的な活用、いじめ、不登校、中一ギャップなどの今日的な教育活動の解決を目指す活動を行う。	○学校の教育活動についてPDCAサイクルをきちんと回し、成果と課題を次年度に生かしていく。	○一人一台端末を活用し、児童一人ひとりが自分の考えをもち、友達の考えを聞いたり話し合ったりすることを通して、自分の考えと比較し組み合わせながら、よりよい考えを創り出せるようにする。
○「学びのエリア」での目指す子ども像を共有し、9年間の学びを意識して、各教科や総合的な学習の時間において地域資源・人材を活用しながら郷土愛を育む教育を推進する。	○学校内外の資源を教育活動の充実にフル活用していく。学校支援地域本部と連携し、ゲストティーチャーによる授業や様々な体験活動を行っていく。	